

京都市の施策 〔京都市の行政活動の目標〕	質 問	選択肢				
		そう思う	どちらか という そう思う	どちらとも 言えない	どちらか という そう 思わない	そう 思わない
日々のくらしのなかに人権を大切に にし、尊重し合う習慣が根付いた 「人権文化」の構築	Q 1 . 京都は普段の生活の中で「人権」を大切にし、尊重し合う 習慣が根付いている。	a	b	c	d	e
男女がともに自立、参画、創造する 男女共同参画社会の実現	Q 2 . 男女が個人として尊重され、共に個性や能力を発揮できる 社会になってきている。	a	b	c	d	e
子どもの人権の尊重	Q 3 . 一人一人の子どもの人格が大切にされ、子どもの権利が守 られている社会である。	a	b	c	d	e
高齢者の人権の尊重	Q 4 . 高齢者の知識や経験が尊重され、権利が守られている社会 である。	a	b	c	d	e
障害のあるひとの人権の尊重	Q 5 . 障害のある人が、様々な面で暮らしやすいまちになってき ている。	a	b	c	d	e
特別施策としての同和対策事業の 終結とその後の取組	Q 6 . 生まれや生い立ちに関係なく、すべての人がいきいきと暮 らせる社会になってきている。	a	b	c	d	e
多文化共生社会の実現	Q 7 . 国籍、民族、文化等が違ってもお互いに理解し合い、共生 する社会になってきている。	a	b	c	d	e
現代社会における多様な人権問題 への対応	Q 8 . HIV感染者やハンセン病患者、刑を終えて出所した人、 ホームレスなど、現代社会の様々な人権問題について、市 民の正しい理解と認識は高まっている。	a	b	c	d	e

京都市の施策 〔京都市の行政活動の目標〕	質 問	選択肢				
		そう思う	どちらか という と思う	どちらとも 言えない	どちらか という そう 思わない	そう 思わない
だれもがずっとくらし続けたい なすまい・まちづくり	Q 9 . 今住んでいる住宅や周りの環境には満足している。	a	b	c	d	e
高齢者や障害のあるひとが積極的に 社会参加できる機会の提供	Q 1 0 . 高齢者や障害のあるひとが社会参加できる機会が十分ある。	a	b	c	d	e
高齢者や障害のあるひとへの高度 情報化による支援						
高齢者や障害のあるひとの能力向上 や働く場の確保	Q 1 1 . 高齢者や障害のあるひとの働く場が確保されている。	a	b	c	d	e
だれもがいきいきと働けるまちづくり	Q 1 2 . だれもがいきいきと働ける場を得ている。	a	b	c	d	e
学校と家庭・地域の連携	Q 1 3 . 学校と家庭・地域が一体となって子どもたちを見守っている。	a	b	c	d	e
子どもたちの社会性を高める教育の 推進	Q 1 4 . 公共心の育成や奉仕・体験活動など学校・家庭・地域が協力して子どもの社会性を高める教育に取り組んでいる。	a	b	c	d	e
情報教育の充実						
障害のある子どもの教育の推進	Q 1 5 . 障害のある子どもの状況に応じた養護育成教育が行われている。	a	b	c	d	e
教職員の能力・意識の向上	Q 1 6 . 学校の先生は熱心に取り組んでいる。	a	b	c	d	e

京都市の施策 〔京都市の行政活動の目標〕	質 問	選択肢				
		そう思う	どちらか という と思う	どちらとも 言えない	どちらか という と思う 思わない	そう 思わない
ゆとりと潤いのある学習環境づくり	Q 1 7 . 最近の学校は施設や設備が充実している。	a	b	c	d	e
住み慣れた地域のなかで支え合い 安心してらせるしくみづくり	Q 1 8 . 万が一のことがあっても地域で支えあう仕組みがあるので、安心である。	a	b	c	d	e
高齢者とその家族の生活を支える サービスの充実	Q 1 9 . 高齢者とその家族を支えるサービスが充実している。	a	b	c	d	e
障害のあるひととその家族を支える サービスの充実	Q 2 0 . 障害のあるひとやその家族を支えるサービスが充実している。	a	b	c	d	e
母と子のいのち・健康を守る保健医療の充実	Q 2 1 . 子どもを産み育てるときに、気兼ねなく健康相談を受けたり、病院にも行けるなど、安心である。	a	b	c	d	e
安心して子育てができる保育サービス等の提供	Q 2 2 . 子育て家庭のニーズに応じた保育サービスが充実している。	a	b	c	d	e
障害のある子どもや養護に欠ける 子どもの子育て支援	Q 2 3 . 障害のある子どもや養護に欠ける子どもに対する子育て支援が十分に行われている。	a	b	c	d	e
子育ての支援を求める家庭への 応援体制の構築	Q 2 4 . 子育てに不安を感じたときに気軽に相談できる場所があるので、心強い。	a	b	c	d	e

京都市の施策 〔京都市の行政活動の目標〕	質 問	選択肢				
		そう思う	どちらか という と思う	どちらとも 言えない	どちらか という そう 思わない	そう 思わない
子どもたちがのびのびと健やかに成長できるしくみづくり	Q 2 5 . 子どもの居場所や遊び場所があるので、様々な体験ができる。	a	b	c	d	e
市民ひとりひとりの健康の増進 保健医療施策の計画的な推進	Q 2 6 . 正しい情報を基に、健康づくりに取り組む人が増えている。	a	b	c	d	e
市民の健康をしっかりと守る取組の推進	Q 2 7 . 医薬品の副作用や食中毒、感染症など健康に関する情報が手に入れやすい。	a	b	c	d	e
保健医療サービスを支える体制の整備	Q 2 8 . 利用しやすく頼れる医療や検査などの機関がある。	a	b	c	d	e
精神保健・医療・福祉サービスを支える体制の整備	Q 2 9 . 精神に障害のある人への保健，医療，福祉サービスが充実している。	a	b	c	d	e
生活衛生の推進	Q 3 0 . 保健所などによる業者への監視や指導があるので、食品や住まいの衛生などに不安を感じることはない。	a	b	c	d	e
スポーツ活動の機会や施設に恵まれたまちづくり	Q 3 1 . 地域において、気軽にスポーツを楽しむ機会がある。	a	b	c	d	e
「京（みやこ）のアジェンダ21フォーラム」を核とした環境問題への取組	Q 3 2 . 省エネや省資源に取り組むお店や買い物客，公共交通機関を利用する人が増えている。	a	b	c	d	e

京都市の施策 〔京都市の行政活動の目標〕	質 問	選択肢				
		そう思う	どちらか という と思う	どちらとも 言えない	どちらか という と思う 思わない	そう 思わない
環境と共生するくらしの実現	Q 3 3 . 「きれいな空気，清らかな川，静かなまち」など，よい環境が保たれている。	a	b	c	d	e
廃棄物を出さない循環型社会の構築	Q 3 4 . ごみの減量，分別収集や集団回収などに取り組む人が増えている。	a	b	c	d	e
京都のまちの特色に配慮した災害に強いまちづくり	Q 3 5 . 建物の耐震対策や防火水槽の設置などにより，まち全体の防災機能は高くなってきている。	a	b	c	d	e
災害から身を守る知恵や力をつける災害に強いひとづくり	Q 3 6 . 防災情報，防災訓練などによって，災害から身を守る知識が備わってきた。	a	b	c	d	e
市民のくらしと豊かな文化・歴史の蓄積を守る災害に強い組織づくり	Q 3 7 . 地域の自主防災組織があるので，災害から身を守るために，住民同士協力しあえるようになってきている。	a	b	c	d	e
犯罪や事故のない安全なまちづくり	Q 3 8 . 自治会などの事故や犯罪を防ぐ取組により，安心して暮らせるまちである。	a	b	c	d	e
消費者が自立し安心してくらせるまちづくり	Q 3 9 . 情報提供や啓発活動などにより，消費者被害に遭わないための知識が備わってきた。	a	b	c	d	e
歩く魅力のあるまちづくり	Q 4 0 . 京都市は，まちの美しさや賑わいなどにより，歩いて楽しいまちである。	a	b	c	d	e

京都市の施策 〔京都市の行政活動の目標〕	質 問	選択肢				
		そう思う	どちらか という と思う	どちらとも 言えない	どちらか という と思う 思わない	そう 思わない
歩くまちの歩行空間の形成と自転車利用の促進	Q 4 1 . 歩道の電柱や段差がなくなるなど快適になった。	a	b	c	d	e
歩くまちを支える公共交通の充実	Q 4 2 . まちなかの移動にはバスや鉄道が便利である。	a	b	c	d	e
歩くまちをつくる新しい交通政策の推進	Q 4 3 . 公共交通機関を利用する人が増えている。	a	b	c	d	e
新しい交通政策の確立						
市民，事業者と一体となったまちの美化の推進	Q 4 4 . まちに散乱ごみが少なくなってきた。	a	b	c	d	e
個性的で美しい景観の形成	Q 4 5 . 京都の個性的なまちなみ景観が守られている。	a	b	c	d	e
水と緑を生かしたまちづくり	Q 4 6 . 京都は水と緑をうまく生かしたまちである。	a	b	c	d	e
木の文化が息づくまちづくり	Q 4 7 . まちなかには文化を感じさせる木造建築がきちんと残っている。	a	b	c	d	e

京都市の施策 〔京都市の行政活動の目標〕	質 問	選択肢				
		そう思う	どちらか という と思う	どちらとも 言えない	どちらか という そう 思わない	そう 思わない
文化の創造・発信に向けた総合的な 取組の推進	Q 4 8 . 京都は文化・芸術活動が盛んである。	a	b	c	d	e
多彩な芸術文化交流の推進						
市民文化の振興	Q 4 9 . 市民の文化活動が盛んである。	a	b	c	d	e
芸術文化の新たな担い手の育成	Q 5 0 . 京都では多くの若い芸術家が育っている。	a	b	c	d	e
豊かな文化資源を生かした芸術文化の振興	Q 5 1 . 京都ならではの文化資源を生かした文化・芸術活動が盛んである。	a	b	c	d	e
文化財保護の推進	Q 5 2 . 京都では文化財に親しむ機会が多い。	a	b	c	d	e
文化と観光・産業の連携	Q 5 3 . 観光や産業振興に文化資源がうまく活用されている。	a	b	c	d	e
多彩な国際交流の推進	Q 5 4 . 京都では市民レベルでの様々な国際交流が盛んである。	a	b	c	d	e
京都の特性を生かした国際協力の推進						

京都市の施策 〔京都市の行政活動の目標〕	質 問	選択肢				
		そう思う	どちらか というと そう思う	どちらとも 言えない	どちらか というと そう 思わない	そう 思わない
都市の活力を生む多様な交流の推進	Q 5 5 . 関西圏での連携や周りの都市との交流が行われているので、京都のまちに活気が生まれている。	a	b	c	d	e
多彩な学習機会の確保・提供	Q 5 6 . 大学や神社仏閣，博物館など京都ならではの様々な学習機会に恵まれている。	a	b	c	d	e
新たな学習支援のしくみづくり						
時代に応じた学習関連施設の充実	Q 5 7 . 図書館や色々な博物館など、いつでも学べるような環境が整っている。	a	b	c	d	e
世代を越えてともに学ぶ地域づくり	Q 5 8 . 学校や地域での取組など，幅広い世代がともに学べる機会が充実している。	a	b	c	d	e
京都独自の新たな産業連関都市の構築	Q 5 9 . 京都の特色を生かした産業活動が活発に行われている。	a	b	c	d	e
デジタルアーカイブ（ ）の推進						
活力ある産業活動への支援	Q 6 0 . 京都はものづくりが活発に行われている。	a	b	c	d	e
情報基盤を活用した企業活動の支援						
地域に密着した商業の振興	Q 6 1 . 市内の買物環境に満足している。	a	b	c	d	e
市民に身近で環境にやさしい都市農林業の育成	Q 6 2 . 京野菜や北山杉など、京都の農林業は魅力的である。	a	b	c	d	e

京都市の施策 〔京都市の行政活動の目標〕	質 問	選択肢				
		そう思う	どちらか という と思う	どちらとも 言えない	どちらか という と思う 思わない	そう 思わない
21世紀の京都を牽引する観光の創造	Q63. 社寺のライトアップなど、新たな観光資源の開発が活発である。	a	b	c	d	e
観光情報の受発信と観光客誘致の強化	Q64. 京都は様々な方法で観光客をうまく呼んでいる。	a	b	c	d	e
観光における高度情報化の推進						
海外からの観光客誘致の強化	Q65. 京都は海外からの観光客にとって魅力的な都市である。	a	b	c	d	e
コンベンション誘致の強化	Q66. 京都は国際会議などが盛んに開かれる都市である。	a	b	c	d	e
観光客を温かくもてなすしくみづくり	Q67. 京都は観光客を温かくもてなすまちである。	a	b	c	d	e
京都をあげての観光振興の推進						
個性豊かな大学の集積を生かした交流の場づくり	Q68. 京都は、大学間の交流が盛んであるなど、「大学のまち」として魅力がある。	a	b	c	d	e
産学公の連携の推進	Q69. 大学の人材・研究成果は産業活動に役立っている。	a	b	c	d	e
地域に開かれた大学づくりの促進	Q70. 市民向け公開講座や地域との交流など、大学が身近に感じられる。	a	b	c	d	e

京都市の施策 〔京都市の行政活動の目標〕	質 問	選択肢				
		そう思う	どちらか というと そう思う	どちらとも 言えない	どちらか というと そう 思わない	そう 思わない
大学施設整備への支援	Q71. 京都の大学は、施設や環境が充実している。	a	b	c	d	e
大学・学術研究機関の振興	Q72. 京都にある大学や学術研究機関は多くの人材を育成したり研究成果をあげたりしている。	a	b	c	d	e
産業や文化など若者の活躍の場づくり	Q73. ベンチャー企業支援や若者企画のイベントなど、京都は若者が活躍できる場である。	a	b	c	d	e
若者の活動拠点の整備と社会参加・自主的活動の支援	Q74. 若者が活動する場や情報が十分提供されている。	a	b	c	d	e
保全・再生・創造を基調とするまちづくり	Q75. 美しい自然や町並みが保たれている一方、南部地域には企業が集積するなど、多様なまちづくりが進んでいる。	a	b	c	d	e
多彩で個性的な機能をもつ地域のまちづくり	Q76. 鉄道駅の周辺や商店街が賑わっている。	a	b	c	d	e
まちづくりを支えるしくみづくり	Q77. 景観や住環境を守るための住民によるまちづくり活動が盛んになってきている。	a	b	c	d	e
都市内の交通網の整備	Q78. 市内の道路は安全・快適である。	a	b	c	d	e
歩くまちにふさわしい道路網の整備						

京都市の施策 〔京都市の行政活動の目標〕	質 問	選択肢				
		そう思う	どちらか という と思う	どちらとも 言えない	どちらか という そう 思わない	そう 思わない
都市圏内の交流を支える交通網の充実	Q 7 9 . 鉄道網や道路網が発達しているので、近隣の都市へ出かけるのに便利だ。	a	b	c	d	e
広域交通網の充実	Q 8 0 . 京都は交通網が充実しているので、外国や国内各地との行き来がしやすいまちだ。	a	b	c	d	e
高度情報通信社会に対応するための基盤整備	Q 8 1 . インターネットをはじめとした情報通信技術（ I T ）をだれもが利用しやすい。	a	b	c	d	e
行政の高度情報化の推進	Q 8 2 . 市役所や区役所の I T 化が進み、公共サービスが便利になった。	a	b	c	d	e
市民の目線での市政情報の提供や公開	Q 8 3 . 市民しんぶんやその他の市政広報は、くらしの役に立つ情報が掲載されている。	a	b	c	d	e
市民との対話による双方向性の確保	Q 8 4 . 市の職員と市政に関する意見交換が気軽にできる。	a	b	c	d	e
市民とともに政策を企画・実施・評価していくための情報の共有	Q 8 5 . 市政に参加したいと思ったときに、必要な情報を得やすい。	a	b	c	d	e
市民が政策形成に参画できるしくみづくり	Q 8 6 . 市の計画や条例に対する意見募集や委員公募など、企画段階から市民が意見を言う機会が十分ある。	a	b	c	d	e

京都市の施策 〔京都市の行政活動の目標〕	質 問	選択肢				
		そう思う	どちらか というと そう思う	どちらとも 言えない	どちらか というと そう 思わない	そう 思わない
個性ある政策を形成するための条件整備	Q 8 7 . 京都独自の政策が打ち出されている。	a	b	c	d	e
市民との協働による政策の推進	Q 8 8 . 多様な事業やイベントなどにおいて，市民や行政が力を合わせて取り組む機会が十分ある。	a	b	c	d	e
新たな発想・手法を取り入れた行政運営の推進	Q 8 9 . 役所の仕事ぶりは，以前よりも良くなった。	a	b	c	d	e
市民とともに行う評価のしくみづくり	Q 9 0 . このアンケートなど，市民が市の仕事を評価する仕組みが整っている。	a	b	c	d	e
公共事業の再評価	Q 9 1 . 公共事業の再評価によって事業の点検がしっかりできている。	a	b	c	d	e
魅力ある地域づくりの拠点としての区役所機能の強化	Q 9 2 . 身近な暮らしの相談ができるなど，区役所は頼りになる。	a	b	c	d	e
区役所の総合庁舎化	Q 9 3 . 区役所で保健や福祉のサービスも利用できるなど，便利になった。	a	b	c	d	e
新市庁舎の整備	Q 9 4 . 新市庁舎ができることで，市役所が，市民に開かれたすべての人にやさしい施設になることが期待できる。	a	b	c	d	e